

平成22年 新春の集い

平成21年1月23日 於：グリーンタワー千葉

盛り沢山の企画で華やかに開催！

月星会 平成22年
新春の集い 賀詞交歓会



臼井日出男先生の受章も祝う

例会企画委員長 木下英之

12月の忘年会(月星会は望年会)が終わったと思ったら新年会である。慌ただしい中にも日本人らしく行事で区切りをつけるのもまた良い事なのかもしれない。

今期の新春の集いも、『月星会新春の集い・賀詞交歓会』として執り行われた。司会は例会企画委員会の木下英之と産方恒好氏がつとめた。

昨年同様に『賀詞・名刺交歓会』に相応しく、会外より多くのご来賓やビジターを募り、また栗原PR・IT委員長の発案で、月星会OBの諸先輩方もお誘いし、会員48名、会外来賓4名、ビジター10名の総勢62名のご参加を頂いた。

定刻になると場内が暗転し、会員である紺屋英和氏とその仲間達による三味線歌謡が披露された。突然のオープニング演出だったが、一気に雰囲気が変わって正月らしくなったのではないだろうか。司会者より開会が述べられた後、まずは阿佐会長のご挨拶、続いて来賓のご挨拶が続いた。

来賓の方々は新年会シーズンということで、代理や定刻には揃わなかったものの、松野博一衆議院議員、椎名一保参議院議員代理、臼井正人県議会議員、神戸睦也商工会議所青年部副会長からそれぞれご挨拶を頂いた。

次にビジター紹介が行われ、代表してOBの小川善之氏よりご挨拶を頂いた。いよいよお待ちかねの乾杯となった。千葉英隆相談役より先生の叙勲を祝う意味で「おめでとう」のご発声を頂き、歓談が始まった。

歓談中のBGMは紺谷さんの生演奏となんとも贅沢な時間を過ごした。春らしく沢山のお花で飾られたステージ上で三味線のリズムに乗って素晴らしい歌声が披露された。

食事も一段落した頃、川名情報管理委員長の進行のもと、

INDEX

新春の集い・賀詞交歓会……………	1
現役を引いたから言えること (うすい日出男)……………	3
委員会報告……………	2~4
会員異動/スケジュール……………	4

(有)三葉ミートの堀口広子さんの入会式が行われた。

今回の新春の集いのメインはやはり臼井先生が叙勲された旭日大綬章のお祝いである。宍倉幹事長より目録が贈呈され、会を代表して山本相談役(この日は相談役であると同時に千葉東関税会会長として御出席)よりお祝いの言葉が贈られた。

それをうけて臼井先生からお礼の挨拶を頂いた。この日は以前月星会から贈らせて頂いた明るい色のジャケットを着て来て頂き、先生がこの会を大事にして下さっている事を改めて感じた。

続いて1月の誕生日の方へ花束のプレゼントが行われ、代表してこの日誕生日を迎えられた秀島徹哉さんにスピーチをして頂いた。大変申し訳ない事に、新会員の文元孝英さんが誕生日リストから漏れていた事が判明し、遅れて花束を贈呈させて頂いた。文元さんゴメンナサイ!

また、永年臼井事務所にて事務局員として、月星会を担当して下さった元木芳子さんが退職されるにあたり、記念品と感謝の花束が贈られた。ありがとうございました!!

最後に藤原相談役より中締め挨拶を頂き、3本締めにて月星会平成22年度新春の集いは幕を閉じた。お帰り際には、参加者全員にステージ上の鉢植えをお持ち帰り頂いた。

新春の集いは受付をはじめ、例会企画委員とともに役員の方々の皆さんのご協力を得て、本年も無事に終える事が出来た。望年会に続きご協力ありがとうございました。紙面を借りまして御礼申し上げます。

委員会報告

例会企画委員会

平成22年2月13日(土)

於：グリーンタワー幕張

2月度朝食例会報告

委員長 木下英之

2月度の朝食例会は、12月が望年会、1月が新春の集いと続いた為、久しぶりの開会となった。司会は林威樹副委員長。毎年2月は参加者が少なく、天候も雪交じりで心配されたが、25名の参加を頂いた。

阿佐会長より、学修委員会の講演会の日程発表とご挨拶を頂き、臼井先生から現在の国会中継を見てのご意見や、参議院選挙についてのお話を頂いた。

質疑では、木下より民主党小沢幹事長の事件について、議員の目線から見た政治家のお金について質問させて頂いた。

委員会報告の後、臼井正一氏の活動報告がされた。市川海老蔵と見間違える?程のキリッと丸坊主にした正一氏、心機一転頑張ってください。

次に小川市議の市政報告では、膨らみ続ける生活保護関係の費用が、千葉市の財政を圧迫している事などをお話頂いた。

恒例の誕生日プレゼントコーナーでは、2月に誕生日を迎える真田茂雄さん、竹口満代さん、御園一成さんにそれぞれ花束が贈られた。代表して前日が誕生日だった真田さんよりスピーチを頂いた。真田さんは何と82歳!、参加者からは大きな拍手が送られた。またこの日はバレンタインデー前日ということで、徳永副委員長が心を込めて用意してくれたチョコレートが参加者全員に配られた。

山本相談役の「美術鑑賞の壺」コーナーでは、国宝土偶展とボルゲーゼ美術館展が紹介された。今回で通算13回目だが、年間を通して色々な展示会がある事が良く分かる。

一言スピーチでは木内一晴さんより、千葉市長にまつわるお話を、会員の小川市議へのエールを混ぜて熱く語って頂いた。司会でありながら、ご指名となった林威樹さんからは、冬季オリンピック開幕の日ということで、バンクーバーに行かれた際に感銘を受けた、都市美観についてお話頂いた。

最後に、御園一成さんに閉会のご挨拶を頂き、2月の朝食例会は幕を閉じた。



学修委員会

平成22年2月15日(月)

於：生涯学習センター

不消化のまま終えた通常学修会

委員長 金田敏彦

月星会の年度末まであと2ヶ月余りとなりました。

新規役員による運営が早2年となるのです。このわずか2年弱の間、世界には同時不況という激震が走りました。月星会では臼井日出男先生の勇退。自民党政権の大敗、それに伴い臼井正一元県議が衆院選に敗戦しました。

激動する社会を充実して生き抜く為に、何が必要か?

我々は、経営者そしてリーダーとして、更に一社会人として、この課題を常に意識していなければならない、と考えます。学修委員会はこの課題に正面から挑む事を基本姿勢とし、この最も重要且つ難しい命題を、簡単に解決できるとは考えていないのに果敢に挑もうとしました。もしこの課題から目を背けたなら、どんなに時流のテーマを取り上げても、その取り組み姿勢が空ろに見えてしまう、と考えました。我々の委員会が未熟であることを承知した上の事です。

最近、会内行事への参加者が減っているのは何故でしょうか?月星会は何処に向かおうとしているのか?

新年度を間近にし、再度の検証が必要だと思えます。

今ひとつ盛り上がり欠ける理由、それは、仕事に追われているから? マンネリ化? 楽しくない? 他にもやる事が沢山ある? 体の衰えを感じる?

……理由は様々でしょう。しかし、以下の原因も考えられませんか?

昨今、長年役員としてこの会を導いてくれた方々が、次々と会社を次世代に引き継いでいます。その事にも原因があるのではと思ったのです。そして、時々耳にする話です。「この年になって今更ら勉強はないだろう!」「難しい事はもういいよ!」「皆で楽しくやればいいじゃないか!」…確かにご本人にとってはその通りでしょう。

しかし、もしそれが正論ならば、これから会社をそして社会を担って行くべき次の若い会員は何を目標に活動すれば良いのでしょうか?…「若い人を育てなければならない」これもよく聞く話です。でも先輩諸氏が楽しさや気楽さだけを会活動に求めていて、果たして若い世代は育つのでしょうか?そして、この状況を若い世代は何と見るでしょうか?長老になっても真摯に自己を磨き続けている姿を見せる。若手を育てて行く時、これに勝る道は無いと思っております。……皆様、お疲れさまでした。

親睦企画委員会

平成22年3月6日(土)

於：アサヒボウリング

委員長 竹口満代

3月6日土曜日、アサヒボウリングセンターにて親睦ファミリーボウリング大会を開催しました。天候は、やっぱり雨…。このところ親睦行事は、なぜか天候に恵まれません。

しかし、ボウリングは室内ゲームですから雨なんてなんのその。お子様5名を含めて参加者25名、足元がぬかるむなか気持ちは快晴という表情で会場にお集まりいただきました。

競技は、2ゲームトータルのスコアで争われました。未就学の小さなお子様も親に手を添えてもらいながら、楽しそうに、でも真剣なお顔で大きなボールを投げていました。とても微笑ましい素敵な光景でした。

優勝は、男子の部が阿佐一郎さん、2ゲームトータル310点という立派なスコアでした。きっと大会前にたくさん練習を積まれたのでしょうね。

女子の部は戸村会員の奥様、戸村洋子さんでスコアは249点でした。小人の部もあって、優勝は戸村さんのお子様、小学生の戸村涉くんでした。お母様と二人の優勝、おめでとうございます。

表彰式は、ボウリング場内で軽いお食事をしながら行いました。お子様もいらっしやるのでアルコール抜きです。でも、

親睦ファミリー大会らしく盛り上がりました。

思いのほか私も元気をいただきました。楽しい一日でした。

親睦企画、次はご案内のように4月4日(日曜日)の「花の観笑会」(於・中央区中央「美弥和」)です。たくさんの方のご参加を期待しています。また楽しみましょう!



現役を引いたから言えること

うすい日出男

政治の現職から身を引いた、最近、少し離れた処から国政を眺めると、「これから政治に携わる人々(政治家)は厳しい時代」だなど同情する。私が現役時代には我田引水で言えなかったことだが、引退したいまだから言える厳しい事を述べてみたい。

“細かすぎる法律”の誤り

いまの政治は、マスコミに煽られた国民の声に流されて動かされ過ぎやすいと思う。政治家は選挙に勝つことが、至上命題なのでマスコミに極めて弱い。その結果、一つの例として「政治資金の支出に、かつては5万円以上の支出ではじめて領収証の貼付が義務付けられていたが、資金の透明化の声が高まり、1円から領収書の貼付が義務づけられた」。一見、透明化のために正しい改正のように思われるが、私はこの改正は間違いだったと反省している。細かい支出にいちいち宛名」がついた領収書など付けることは実際には不可能で、その結果、膨大な事務量が生じ、実際に支出したのに、領収書が付けられないために記載から外す(?) 処置が行われてしまうことなど起こる。

つまり実体とは逆にかけ離れた報告書が出来上がることになりかねない。事務量が膨大となり、専門家の監査が必要になったために、経費も馬鹿にならない。本来なら、5万円が高すぎるならば、3万円とか1万円以上とするのが、妥当だったと思う。しかも近々、「企業献金禁止法案」が民主党から出されると言われている。これは労働組合の膨大な資金に頼る民主党の、自民党潰し法案だと思う。

どうも我が国は個人献金についての理解が薄いように思う。もしこの法案が与党民主党の数の力で成立するならば、

保守政治家の死命を制することとなるだろう。それこそ、鳩山総理のような浮世離れた大金持ちしか、政治に携わることが出来なくなるだろう。法律改正の際には、同時に労働組合の政治資金の取扱いも制限する必要があると思う。

“全くない身分保障”の悪

先日もある友人に、「29年務めて退職金を幾ら貰ったのか?」と尋ねられた。勿論、政治家には退職金はない。そればかりでなく、今では年金制度も廃止になってしまった。このことも、マスコミの大きな声に押し切られた政治の間違いだっただと思う。年金廃止の理由は「年金受給額に比較して、国の出し分が多すぎる」ということだった。

本来ならば、国の出し分が多いと言うならば、国の支出を削減すれば済むはずのものが、時の勢いとは恐ろしい。従来は政治歴10年を超えると年金受給の資格ができたのだが、既に年金廃止時期に資格を持っている議員や既裁定者以外の者は全て“無年金者”となってしまった。

このままでは、将来、配偶者は生活保護を受けなければならなくなる。勿論、私も政治家を志す時に年金の有無など眼中になかったが、目先の効く者は政治の世界に飛び込むことを躊躇することになるだろう。ますます国会議員の身分が不安定となった訳だ。国会議員は年間、2千万円を超える諸所得を得ているが、私ばかりではないと思うが、その大部分は、政治活動につぎ込んでいる。

幸い私の場合は、会社役員をしたり、遺産の土地を駐車場にしたりしていたので、生活費は確保出来たが、国政によい人材を求めるならば、“世襲攻撃”などうつつを抜かずよりも、最低の身分保障である年金制度の再生をするべきだと願っている。



情報管理委員会

平成22年2月27日(土) 西千葉駅前「生香園」

新入会員オリエンテーション

委員長 川名利夫

新入会員オリエンテーションを平成22年2月27日(土)午後6時より会員企業の西千葉駅前「生香園」(代表取締役倉下氏)にて開催しました。久しぶりの開催となった今回は、対象会員を拡大して行ないました。

阿佐会長の挨拶に始まり、宍倉幹事長から主催者側の役員5名の紹介、つづいて参加会員に自己紹介・一言PRをお願いしました。

前年の定時総会の資料を基に、月星会の生い立ち、組織、活動方針を阿佐会長から、委員会の活動、行事の案内を会員交流部担当の千葉相談役から、会則の概要等を情報管理委員会川名より説明させていただきました。

終了後、途中から参加していただいた藤原相談役を加え、中華料理に舌鼓を打ちながら和やかに懇親を深めました。

今回は、忙しい月末の開催となってしまう参加会員の減少、参加者にはご迷惑をお掛けしましたが、起業して日の浅い会員の参加もあり経営の苦労話、ベテラン経営者の役員からのアドバイス等有意義な時間を持てたのではと思っています。(参加者会員6名主催役員6名)



3・4月の主なスケジュール

3/24 (水)	拡大版 基礎学修会 18:30受付 19:00開会 千葉市生涯学習センター 3階 大研修室
4/ 4 (日)	春の宴「花の歓笑会」 木戸銭 5,000円 落語会開演 午後5時～ お食事開始 午後6時～ 中央区中央2-2-8 秀和ビル7F 美弥和(みみわ)
4/ 5 (月)	役員会 18:00三役会 18:30開会 プラザ菜の花
4/10 (土)	4月度朝食例会 6:30受付開始 7:00開会 参加費3,000円 ホテルグリーンタワー幕張
4/24 (土)	定期講演会 講師:矢野 弾先生 18:00開会 ホテルグリーンタワー千葉
5/10 (月)	役員会 18:00三役会 18:30開会 プラザ菜の花
5/15 (土)	4月度朝食例会 6:30受付開始 7:00開会 参加費3,000円 ホテルグリーンタワー幕張

会員異動 入会



ハシモト ヒロシ
橋本 廣志

昭和24年12月17日生

血液型 A型

紹介者 宍倉龍子、川名利夫

事業所名 (株)ジェイテック

役職 代表取締役

所在地 〒264-0023 千葉市若葉区貝塚町 1310-4
TEL 043-235-4586 FAX 043-235-4586
携帯電話 090-3210-3337 e-mail jted555@ion.ocn.ne.jp
主力事業内容:人材派遣業
趣味:ゴルフ 家族:妻

* 退会

村石 徳弥氏 元オフトークサービス

*平成10年11月からのご協力有難うございました。

異動



ミヤマ マサツグ
深山 正嗣

昭和34年3月31日生

血液型 O型

紹介者 磯 洋一

事業所名 (株)京葉銀行

役職 営業渉外部長

所在地 〒260-0015 千葉市中央区富士見 1-11-11
TEL 043-222-2206 FAX 043-221-5034
主力事業内容:銀行業
趣味:旅行 家族:両親、妻、子供3人

* 自宅転居

●御園一成

〒263-0015 千葉市稲毛区作草部1-26-1 レーベンハイム
西千葉206 TEL043-252-5243

望年会、新春の集いと、年末年始の行事が終わったばかりだと思っていたら、もう桜の季節がやってきました。本当に光陰は矢のごとく進んでいきます。今号は、臼井日出男先生に「現役を引いたから言えること」と題して、民主党政権に対する現在の思いをご執筆いただきました。29年間お務めになって退職金も年金もないというのは、確かに不合理な気がします。一方では、特殊法人に2、3年籍を置いただけで多額の退職金をもらう方もいるわけなのですが……。私たちはこうした世の中の不合理に目を逸らすことなく、健全な社会を築くために何ができるか、何をしなければならないかを考えていかなければならないと思います。学修委員会の金田委員長の記事にも共感するところがあります。前向きな生き方をし続けたいですね。(栗原)